

SiteMeasure Ver.1.5.0 アップデート概要

2023年5月
株式会社 ニコン・トリンプル

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
本書では、SiteMeasure Ver1.5.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

■ ステータスバーの機能拡張

◆ステータスバーのアイコンタップで各種機能が動作するよう改良しました。



項目	詳細
	レーザポイントの状態を変更します。
	トラックライトの状態を変更します。
	ターゲットタイプのプリズム／ノンプリズムを切り替えます。
	ターゲットプリズムのオートロック状態を変更します。
	チルト補正状態を表示します。
	トータルステーションのバッテリー残量を表示します。
	ビデオ表示を切り替えます。(観測・測設画面のみ)
	ハード設定を呼び出します。
	アプリケーションのメニューを呼び出します。

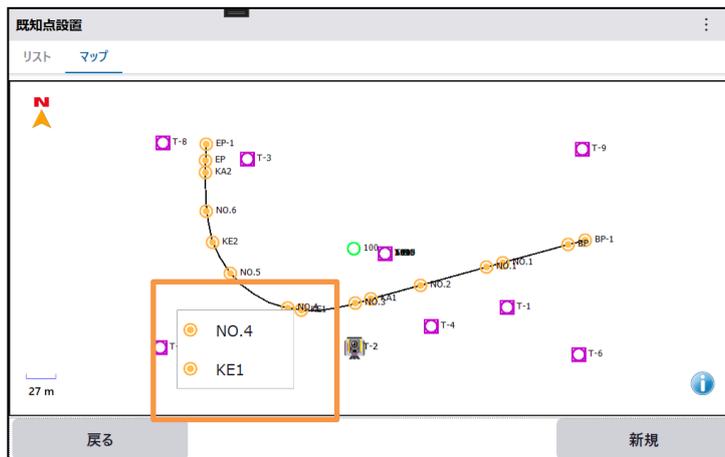
■ 器械高(測定方法)の追加

◆器械高(測定方法)を新たに追加し、「直接高／底面高」の選択を可能にしました。

項目	値
既知点設置	
器械点座標	BP
器械高(入力値)	1.000 m
器械高(測定方法)	底面高
後視点座標	IP.1

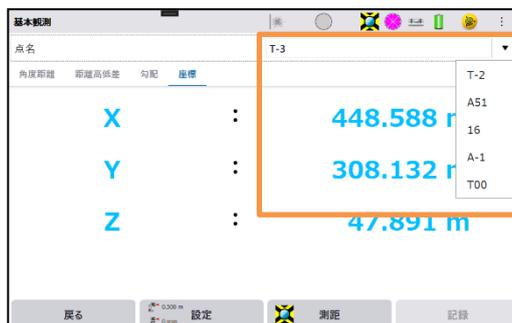
■ マップ画面 近傍点選択機能

- ◆マップ画面でタップ位置の近傍に複数のデータが存在する場合、ポップアップを表示し、目的のデータを簡単に選択できるように改良しました。



■ スタック機能の強化

- ◆観測画面／データ記録画面の点名項目にスタックを追加しました。
 - ・以下画面「T-2」スタック項目を選択すると、選択点名をインクリメントさせ点名に「T-3」を設定します。



- ◆各種入力項目にスタック機能を追加しました。



■ 写真撮影機能の追加

- ◆ビデオ画面にカメラアイコンを追加し、カメラアイコンのタップで写真データを記録できるよう改良しました。
 - ・写真データはパソコン内の「ピクチャ¥SiteMeasure」フォルダに格納します。



■ 機種情報の追加

- ◆バージョン画面のオーバーフローメニューに「機種情報」を追加しました。
 - ・接続機器の「機種名」「シリアル番号」「ファームウェアバージョン」の確認が行えます。



■ Trimble RTS シリーズのビデオに対応

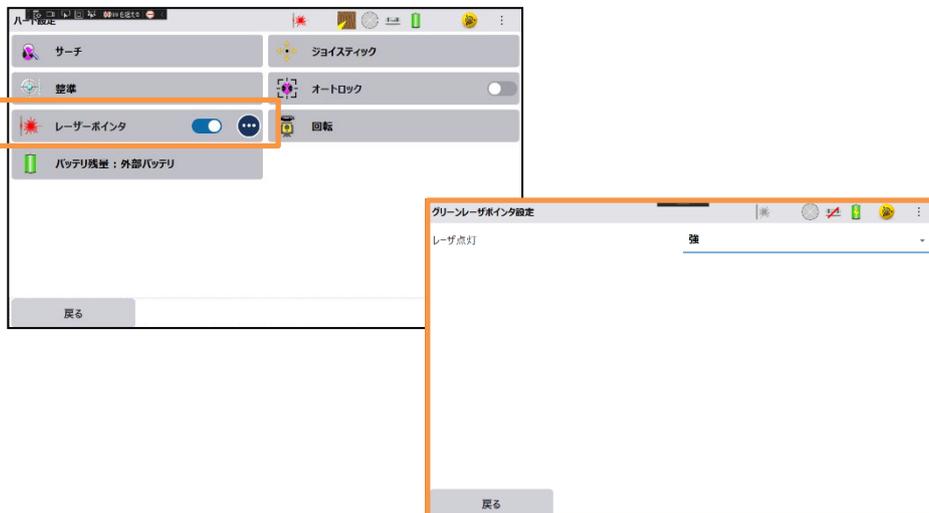
◆Trimble RTS 873 / 711 のビデオに対応しました。

- ・Trimble RTS シリーズのビデオは、オートロックの復帰作業などで活用はできますが、**精密な視準作業にはご利用できませんのでご注意ください。**
- ・ビデオ画面中央のレチクル線は、測距データ取得後に表示します。
- ・望遠鏡が上下左右 30 分以上回転すると、レチクル線を非表示にします。



■ Trimble RTS 873 グリーンレーザポインタに対応

- ◆Trimble RTS 873 のグリーンレーザポインタに対応しました。
- ◆レーザポインタ項目にグリーンレーザポインタ設定を追加しました。
 - ・グリーンレーザポインタ設定では、レーザポインタの明るさ(強/弱)を設定できます。



■ 基本観測:外部出力へ疑似 NMEA 出力項目を追加

- ◆ 基本観測画面の外部出力データに「疑似 NMEA」を追加しました。
 - ・基本観測画面で測距データを取得すると、「Bluetooth、シリアルポート、TCP/IP」に「疑似 NMEA」データを出力します。

基本観測設定	
データ出力	疑似NMEA
出力方法	Bluetooth
通信ポート	5
Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM5)	
戻る	

以上